

# 村 経営の安定のために 上市家賃支援給付金の申請を受け付けます

問い合わせ 地域経済振興課経済振興室 ☎53・2111 (内線3611) 記事ID 0060890

市では、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の安定に支障が生じている事業者に対し、店舗賃料の一部を助成します。

## ■対象者

市内に本店または本社を有する中小企業者など（市内に事業所を有する個人事業主など含む）で、令和2年12月から令和3年6月までのいずれかの月の売り上げが前年または前々年同期比で20%以上減少していること。

## ■対象経費

店舗賃料など（駐車場代・地代含む）の3カ月分【公租公課を除く】

## ■支給額

対象経費の2分の1  
上限10万円

## ■提出書類

- ① 村上市家賃支援給付金交付申請書
- ② 確定申告書などの写し（直近のもの）
- ③ 対象月および前年同期比または前々年同期比の売り上げが分かる書類
- ④ 賃貸借契約書の写しまたはそれに準ずる書類
- ⑤ 振込先が分かる書類（通帳の写しなど）

※「村上市がんばる事業者応援金」の交付決定を受けている場合は③を省略できます

## ■申請期間

令和3年8月16日(月)～10月29日(金)

※土・日曜日、祝日を除く

## ■申請方法

郵送

※10月29日(金)までの消印有効

## ■提出先

〒958・8501

村上市三之町1番1号

村上市地域経済振興課

※申請に必要な書類のダウンロードや詳細事項は、市ホームページをご覧ください  
なるかお問い合わせください

## 村上市感染拡大防止徹底プロジェクト 事業補助金について

次のとおり、受付期間を延長します。

### 《変更前》

令和3年6月1日(火)～8月31日(火)

### 《変更後》

令和3年6月1日(火)～9月30日(木)

※郵送の場合、令和3年9月30日(木)までの消印有効

# 9 誰も自殺に追い込まれることのない村上市を目指して 月自自殺対策推進月間です

問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎53・2111 (内線2440～2442) 記事ID 0036949

こころの病気は、誰もがかかる可能性のある病気です。私たちは生活の中で、仕事や家族、経済状況、健康問題など、さまざまなストレスにさらされており、時にはそれがこころの病気を引き起す要因となります。

## 村上市国民健康保険の医療費分析

精神疾患の医療費第1位は統合失調症、第2位は気分障がいです。経年で見ると気分障がいが増え、費用額・受診率ともに微増傾向です。気分障がいの一つであるうつ病の診断がある人は、30～40代の働き盛り世代と高齢者に多かったです。

統合失調症、気分障がいなどの精神疾患は、早期に適切な治療が行われることで症状の悪化を防ぐことができます。

## 声をかけて、つながろう

こころの病気は、自分だけの力で回復・治癒することは難しいため、早期受診が必要な病気です。特に気分障がいの一つであるうつ病は、気力が低下するため、相談することを受診することがとても困難になります。そのため、

周囲の人による「気づき」が大切です。抑うつ症状のサイン※のように、「以前と様子が違う」「どこか変だな」と感じたなら、まずはひと声かけてみましょう。心のSOSに気づけるのは、いつも身近にいるあなたです。  
市では、随時相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。



## ※抑うつ症状のサイン

### 【気分や感情】

気分が落ち込む、涙もろくなる、不安感が強いなど

### 【思考や意欲】

仕事の能率が落ちる、注意力がない、好きなことに興味がわかないなど

### 【身体】

不眠、倦怠感、食欲不振、体重減少など